

「高齢者」専門部会

～ 調査検討経過について～

- 1 「高齢者」の専門部会～調査検討経過について～ P 1
- 2 課題解決のための調査検討シート P 2
(元気高齢者の地域参加)
- 3 「老人いこいの家」に関するアンケート
 - (1) 老人いこいの家「運営委員」及び「利用者」へのアンケートの実施について(案) P 3
 - (2) 利用者アンケート(案) P 4
 - (3) 運営管理者アンケート(案) P 9
- 4 課題解決のための調査検討シート P 16
(高齢者の見守り)

「高齢者」専門部会～調査検討経過について～

区 分		調査検討内容	事例	事例
会議名	年月日		元気高齢者の地域参加	高齢者の見守り
第5回区民会議	19.6.6	・専門部会の設置を決定		
第1回専門部会	19.7.4	・正副部会長の選出 ・部会名称の決定 ・現状の把握 ・調査事例の絞込み	・現状の取組等の把握	・現状の取組等の把握
第1回勉強会	19.7.19	・現状の把握 ・次に調査検討する事例の選定(事例を優先)	・現状の取組等の把握 ・高齢者が集える場の確保 老人いこいの家の活用 利用者及び運営委員会アンケートの検討	・現状の取組等の把握 ・解決策のアイデア出し
【アンケート(案)の検討】	～ 19.8.20	各委員による老人いこいの家に関するアンケート(案)の作成		
第2回専門部会	19.8.31	・事例 の調査検討	・老人いこいの家の現状の把握 ・アンケートの趣旨、対象、内容等の検討	
第2回勉強会	19.9.18	・片平老人いこいの家の見学 ・事例 の調査検討	・施設見学による実態把握(管理人からの意見聴取を含む) 施設・設備面、運営面、利用状況等 ・アンケート内容の検討	
第6回区民会議	19.10.5	・調査検討経過の報告		

区の課題

課題解決のための調査検討シート

～「高齢者」専門部会～

1. 区の課題

標題
『心が響きあう地域づくり』
事例～「高齢者」

課題の内容
～元気高齢者の地域参加や高齢者の見守りを通じて、どのように「地域づくり」につなげていくか～

[事例の絞込み]
元気高齢者の地域参加
高齢者の見守り

2. 課題に対する現状の行政・区民等の取り組み

行政の取り組み
生涯現役対策事業（高齢者福祉のしおりP63～69）

ア 生涯現役支援サービス
イ 老人クラブ
ウ 老人いきいの家
エ 老人福祉センター
オ 高齢者無料職業紹介 など

区民等の取り組み
ア ふれあいサロン
イ サークル活動
ウ ボランティア活動 など

3. 課題の解決策のアイデア

高齢者が集える場の確保
ア 既存の施設（老人いきいの家など）の活用

「老人いきいの家」を対象としたアンケートの実施

- ・利用者アンケート
- ・運営委員アンケート

イ 高齢者カフェ、スナックなどの設置

趣味を通じて知り合う（イベント、教室等の開催）

高齢者資料コーナーの設置（区役所など）

麻生市民交流館やまゆりとの連携

4. 課題解決策の具体化に向けた検討

短期的対応策		
ア	主な担い手と役割 区民	予算見込み額の検討
イ	区	予算確保の手法
ウ	〇市	
達成期間		関係部局
中・長期的対応策		
ア	主な担い手と役割 区民	予算見込み額の検討
イ	区	予算確保の手法
	市	
達成期間		関係部局

5. 課題解決により期待される効果、成果

ア
イ
ウ

6. 総合計画上の位置付け

ア
イ
ウ

7. 課題解決に向けた取組

ア
イ
ウ

8. 課題解決への取組の評価、進行管理

評価
進行管理

老人いこいの家「運営委員」及び「利用者」への アンケートの実施について(案)

麻生区区民会議では、昨年の6月発足以来、区民の参加と協働により、区民の自主的な取組によって、地域課題の解決を図っていこうと調査審議しているところです。

現在、区民会議では、「心が響きあう地域づくり」を課題テーマとし、具体的な事例として「こどもの見守り」と「地元農産物と地域の交流」を取り上げ、調査審議を進めてきました。

そして、3つ目の事例として、「高齢者」について模索しているところです。麻生区の65歳以上の高齢者人口は、平成19年4月1日現在、26,222人で高齢化率は16.57%となっており、全市平均の15.38%に比べると高齢化が進んでおり、区別では川崎区、幸区に次いで高くなっています。しかも、要支援を必要とする高齢者が全市で一番高くなっています。麻生区の高齢者が持つそれぞれの能力や豊富な経験、技術・資格等が地域社会で活かされることが、高齢者の精神的・身体的・社会的に健康で快適に活力に満ちあふれた生活の源泉になるはずです。

川崎市では、高齢者保健福祉施策の一層の充実・強化を図り、高齢者が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせる地域づくりをめざして多様な施策を展開しており、その施策の一環で、生涯現役支援サービスとして「老人福祉センター」と「老人いこいの家」を運営しています。

そこで、区民会議では、「老人いこいの家」が、これからの高齢者の地域活動や福祉活動の拠点に今まで以上にならなければならないと考え、現状を把握する中でこれからの高齢者の自助・共助の地域環境の指針・方向性を考察する一助として、区内の老人いこいの家(6館)の利用者と各運営委員の方々に別添のようなアンケートを実施することを企画いたしました。

区民会議では、区内の高齢者の実態が十分に把握しきれませんが、麻生区の高齢者が積極的に地域社会に向き合うことのできる心地よい空間と居場所として「老人いこいの家」が在り、地域の中で満足と充実感を覚えるような施設づくりを期待し、その努力をしていきたいと考えておりますので、高齢者の関係機関及び関係者のご理解とご協力を特にお願いをいたします。

「老人いこいの家」利用者アンケート（案）

* 該当する番号に をつけて下さい。()にはお考えを記入してください

あなたご自身のことについて

- 1 . あなたの性別を教えてください 男 女

- 2 . あなたの年齢を教えてください

60～65歳未満	65～70歳未満	70～75歳未満
75～80歳未満	80～85歳未満	85歳～

- 3 . あなたの家の今の家族構成を教えてください

一人暮らし	配偶者と二人暮らし	配偶者はいるが介護が必要
で別居中	2世代以上で同居	その他()

- 4 . あなたの居住地はどこですか？（例 上麻生 多摩区）

麻生区内()	麻生区外()
---------	---------

- 5 . あなたは平均して、週に何日位外出しますか？

1日	2日	3日	4日	5日	6日	毎日
----	----	----	----	----	----	----

- 6 . あなたの主な外出場所はどこですか？（複数の 可）

家の近所	麻生区内	市内	市外	その他()
------	------	----	----	--------

- 7 . あなたは老人いこいの家以外に、何か地域活動やスポ - ツ・文化活動に参加していますか？

参加している()	参加していない
-----------	---------

- 8 . 普段の生活で、一番関心の高いことは何ですか？

健康	家族	年金	運動	趣味	その他()
----	----	----	----	----	--------

老人いきいの家の利用について

1. あなたはどの老人いきいの家を利用していますか？

(ご近所だけでなく、麻生区内のどの老人いきいの家も利用できますので、いくつでも 印を付けてください)

王禅寺 ・ 麻生 ・ 白山 ・ 千代ヶ丘 ・ 岡上 ・ 片平

2. あなたは老人いきいの家をどのようにして知りましたか？

人づてに聞いた 広報誌で見た その他()

3. あなたの家から老人いきいの家までどのような方法で通われ、また所要時間はどの位かかりますか？

徒歩で()分 自転車・バイクで()分

車で()分 その他()で()分

4. あなたは老人いきいの家を利用しはじめてどの位になりますか？

6ヶ月未満 6ヶ月以上 1年以上 3年以上 5年以上

5. あなたは老人いきいの家を何日位利用していますか？

週に()日 月に()日 休館日を除く毎日

6. 利用する曜日は決まっていますか？

決まっている 決まっていない(不規則)

7. どのように老人いきいの家を利用していますか？(複数の 可)

個人 グル - プ・サ - クル 講座等 ミニデイ おしゃべり会

機能回復リハビリ その他()()()

8 .あなたは老人いこいの家で何をして過ごしていますか？(3 つまで回答可)

() () ()

9 .あなたは、現在老人いこいの家の利用についてどのような感想をお持ちですか？

満足している まあまあ満足 やや不満 不満である

* 「満足している主な理由」()

* 「不満である主な理由」()

10 .老人いこいの家をさらに活性化するにはどうしたらよいと思いますか？

老人いこいの家の活動内容を広報する

老人いこいの家までの道案内標示を充実する

老人いこいの家利用者自身が知人、友人を積極的に誘う

魅力ある講座を設定する

利用者の年齢制限を下げる

高齢者に関する情報をキャッチしやすい場所があるとよい

利用時間の延長（現在の午後4時までを午後6時までとする）

その他()

11 .現状から、男性利用者を多くする方策はないでしょうか？

()

12 .「老人いこいの家」という名前を嫌がる人がいるので、利用したくなるような親しみやすいよい名称はないでしょうか？

()

これからの活動について

1．老人いこいの家のほかに、今後参加してみたい高齢者の施設や団体がありますか？

()

2．老人いこいの家のほかに、高齢者が集まれる場所や団体としてどういうものがあればよいと思いますか？

()

3．これからの老人いこいの家のあり方について、あなたはどうしたらよいと思いますか？

現在のままでよい

地域活動等ができるように部屋を増・改築してほしい

日曜日も開放し、年中無休で開館してほしい

夜間利用ができるように、夜間開放をしてほしい

老人いこいの家を利用する範囲が広いので、自宅よりとても遠い。広い地域なら2ヶ所になるよう施設を増やしてほしい

老人いこいの家だけでなく、高齢者の利用できる施設をもっと地域に増やしてほしい

現在の高齢者の実情に合わせた条例、規則、基準等の見直し

その他 ()

4 . これからの高齢者自身の生き方はどうしたらよいと思いますか？

(2 つまで 可)

趣味等の生きがいを持つ

地域に友人・仲間を持ち、孤独にならないようにする

地域活動やボランティア活動で地域社会に関わる

資格や経験を生かして社会に貢献をする

人格形成や心が豊かになるような生涯学習に励む

その他 ()

5 . 今、麻生区民会議では、区民が仲良く住みやすい、そして誇りが持てる、

互いに「心が響きあう地域づくり」を進めていきたいと区民の方々に働き

かけていますが、あなたはどんなまちになれば住みやすいと思いますか？

高齢者や子どもや障がいを持つ方にやさしいまち

地域の人が出会うきっかけのあるまち

ご近所(ご自分の前後左右、いわゆる向う三軒両隣り)との意思疎通、

信頼関係のあるまち

区民が互いにあいさつを交し合うまち

その他 (いくつでも可)

()

()

()

「老人いこいの家」管理・運営関係者へのアンケート（案）

*該当するものに○をつけてください。

()にはお考えを記入してください。

あなたご自身のことについて

- あなたの性別を教えてください。 男性 女性

- あなたの年齢を教えてください。

40歳未満	40～50歳未満	50～60歳未満
60～65歳未満	65～70歳未満	70～75歳未満
75～80歳未満	80～85歳未満	85歳～

- あなたは老人いこいの家運営委員会以外に、何か地域活動やスポーツ・文化活動に参加していますか？
 - 参加している
それはどんなことですか。いくつでもお書きください。
()
 - 参加していない
差し支えなければ理由をお書きください。
()

- 普段の生活で一番関心の高いことは何ですか？
健康 家族 年金 運動 趣味 その他 ()

- 運営に携わっている期間はどれくらいですか？
()年()か月 くらい

- あなたはが運営委員になったきっかけは何ですか。
団体推薦（町会自治会、民生児童委員、保護司）
老人いこいの家利用者として
老人いこいの家でボランティアをしている者として
地域協力者として
その他 ()

運営委員会主催の行事等の企画に関して

1. 行事・イベントなどを開催していますか？

開催している

- ・開催頻度 年に()回 くらい
- ・どのような内容ですか？()
- ・参加者数について(予定人数に対し)
ア．多いと思う イ．少ないと思う ウ．ほぼ計画どおり
- ・経費に対する予算について
ア．多いと思う イ．少ないと思う ウ．現状で良い
- ・今後開催するにあたりご要望などがあればお書きください
()

開催していない

- ・今後開催したいと思いますか？

ア．思う

- ・開催にあたって問題点と思うものがあればお選びください。(複数 可)
ア．費用 イ．企画の立案 ウ．スタッフの人数不足 エ．施設設備
オ．その他()

イ．思わない

- ・理由があればお書きください。
ア．必要と思わない イ．企画運営が負担
ウ．その他()

2. 教養講座について

企画推進の様子について

- ア．うまくいっている(具体的にお書きください)
()
- イ．困っている(具体的にお書きください)
()

何年間同じ教養講座を続けていますか

- ア．1年間・2年間・3年間で見直し(どれかに○)
- イ．本当は変えたいが()年間継続している。

・その理由もお書きください

()

3. 自主講座について

いくつかの講座がありますか(体操でも指導者や内容が違えば1つとする)

()講座

人気のある講座は何ですか?(3つまで)

()()()

今後の自主講座について

ア.今のままで良い イ.改善すべき

*「改善すべき」と考える方で、具体的な内容があればお書きください。

・講座を増やす

・講師選び(人材リストの入手・文化協会・サークル連絡会等の協力・
講師への謝礼)

・その他()

その他

1. 老人いこいの家をさらに活性化するためはどうしたらよいと思いますか。

(複数 可)

老人いこいの家の活動内容を広報する(紙媒体・ホームページ・インターネットなど)

老人いこいの家までの道案内表示を充実する(交差点・最寄駅・曲がり角など)

老人いこいの家利用者が近隣の人を誘う

魅力ある講座を設定する

利用者の年齢を下げる

利用時間を延長(開館時間を午後6時までにする)

その他()

2. 男性利用者を多くするにはどうしたらよいと思いますか。

()

3. 「老人いこいの家」という名前に抵抗感を持つ人がいると聞きますが、利用したくなるような親しみやすいよい名称があればお書きください。

()

4. これからの高齢者自身の生き方はどうしたらよいと思いますか?(3つまで○可)

趣味など生きがいを持つ

地域に友人仲間を持ち、孤独にならないようにする

地域活動やボランティア活動で地域社会に関わる

資格や経験を活かして社会に貢献する

人格形成や心が豊かになるような生涯学習に励む

その他()

5 . 老人いこいの家が地域の高齢者の居場所として存在し続けるためにはどのような協力が必要と考えますか。(具体的にお書きください)

(町会自治会・地域の人・高齢者をかかえる家族・高齢者のいるご近所・市社協・区社協・市・区・ボランティア講習終了者・グッドネィバースの方々・地域の学校)

* 例：町会自治会に時々ボランティアをお願いしたい。

()

6 . 麻生区民会議では「心が響きあう地域づくり」を目指して調査審議していますが、具体的な取組についてのご提案やお考え、その他ご意見があれば自由にお書きください。

()

区の課題

課題解決のための調査検討シート ～「高齢者」専門部会～

1. 区の課題

標題
『心が響きあう地域づくり』
事例～「高齢者」

課題の内容
～元気高齢者の地域参加や高齢者の見守りを通じて、どのように「地域づくり」につなげていくか～

[事例の絞込み]
元気高齢者の地域参加
高齢者の見守り

2. 課題に対する現状の行政・区民等の取り組み

行政の取り組み
ア 緊急通報システム事業
イ あんしん見守り事業
ウ 福祉電話相談事業 など

区民等の取り組み
ア 老人クラブ友愛訪問活動
イ ボランティアによる活動 など

3. 課題の解決策のアイデア

防災・防犯への地域での取組
ア 町内会への加入促進
イ 回覧板組織の活性化

民生委員や回覧板組織への高齢者や障害者の情報の提供

4. 課題解決策の具体化に向けた検討

短期的対応策		
ア イ ウ	主な担い手と役割 区民 区 〇市 関係部局	予算見込み額の検討 予算確保の手法
達成期間		
中・長期的対応策		
ア イ	主な担い手と役割 区民 区 市 関係部局	予算見込み額の検討 予算確保の手法
達成期間		

5. 課題解決により期待される効果、成果

ア
イ
ウ

6. 総合計画上の位置付け

ア
イ
ウ

7. 課題解決に向けた取組

ア
イ
ウ

8. 課題解決への取組の評価、進行管理

評価
進行管理